



# Cisco Unity Connection 10.x クラスタの設定

この章は、次の項で構成されています。

- 「Cisco Unity Connection 10.x クラスタ設定のタスク リスト」 (P.1-1)
- 「Cisco Unity Connection 10.x クラスタの設定」 (P.1-2)
- 「Cisco Unity Connection 10.x でのサーバ ステータス変更のアラート通知の設定」 (P.1-2)
- 「Unity Connection 10.x のクラスタ設定のカスタマイズ」 (P.1-3)

## Cisco Unity Connection 10.x クラスタ設定のタスク リスト



注意

『*Installation Guide for Cisco Unity Connection*』 (リリース 10.x) の説明に従ってパブリッシャサーバをインストールし、管理者ワークステーションを設定した後で、Cisco Unity Connection クラスタを設定します。このガイドは、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/10x/installation/guide/10xcucig020.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/10x/installation/guide/10xcucig020.html) から入手可能です。

記載されている順番で次のタスクを実行し、Cisco Unity Connection クラスタを正しく設定してください。

1. パブリッシャサーバで、サブスクリバサーバのホスト名または IP アドレスを追加して Unity Connection クラスタを設定し、パブリッシャサーバが機能していないときに使用するアラート ログへのアクセスを有効にします。「Cisco Unity Connection 10.x クラスタの設定」 (P.1-2) を参照してください。
2. サーバステータス変更のアラート通知を設定します。「Cisco Unity Connection 10.x でのサーバステータス変更のアラート通知の設定」 (P.1-2) を参照してください。
3. オプション: クラスタ設定を調整します。「Unity Connection 10.x のクラスタ設定のカスタマイズ」 (P.1-3) を参照してください。
4. 『*Installation Guide for Cisco Unity Connection*』 (リリース 10.x) の「Task List for Installing a Cisco Unity Connection 10.x System with a Unity Connection Cluster Configured」の「Part 3: Configuring the Cluster, and Installing and Configuring the Subscriber Connection Server」にある次のタスクを続行します。

# Cisco Unity Connection 10.x クラスタの設定

クラスタは、パブリッシャ サーバのインストール後に設定します。

この項の 2 つの手順を、示されている順序で実行します。



(注)

Cisco Unity Connection クラスタ機能は、Cisco Unified Communications Manager Business Edition 5000 との使用ではサポートされていません。

## Cisco Unity Connection 10.x クラスタを設定するには

- ステップ 1 パブリッシャ サーバで Cisco Unity Connection の管理 にログインします。
- ステップ 2 Unity Connection の管理で [システム設定 (System Settings)] を展開してから、[クラスタ (Cluster)] を選択します。
- ステップ 3 [サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ページで [新規追加 (Add New)] を選択します。
- ステップ 4 [新規サーバ設定 (New Server Configuration)] ページの [ホスト名/IP アドレス (Hostname/IP Address)] フィールドにクラスタの第 2 サーバのホスト名または IP アドレスを入力します。
- ステップ 5 オプション: [MAC アドレス (MAC Address)] フィールドに第 2 サーバの MAC アドレスを入力します。
- ステップ 6 [説明 (Description)] フィールドに「Server 2」などの第 2 サーバの説明を入力します。
- ステップ 7 [保存 (Save)] を選択します。

## 10.x パブリッシャ サーバが機能しない場合にアラート ログへのアクセスをイネーブルにするには

- ステップ 1 Unity Connection の管理 で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[サービス パラメータ (Service Parameters)] を選択します。
- ステップ 2 [サービス パラメータ (Service Parameters)] ページの [サーバ (Server)] フィールドでパブリッシャ サーバを選択します。
- ステップ 3 [サービス (Service)] フィールドで、[Cisco AMC サービス (Cisco AMC Service)] を選択します。
- ステップ 4 [フェールオーバー コレクター (Failover Collector)] フィールドで、サブスクライバ サーバを選択します。
- ステップ 5 [保存 (Save)] を選択します。

# Cisco Unity Connection 10.x でのサーバステータス変更のアラート通知の設定

次の Cisco Unity Connection アラートの通知を送信するように、Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool を設定することをお勧めします。

- AutoFailbackFailed
- AutoFailbackSucceeded

- AutoFailoverFailed
- AutoFailoverSucceeded
- NoConnectionToPeer
- SbrFailed

Unity Connection アラートのアラート通知を設定する手順については、[http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod\\_maintenance\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_maintenance_guides_list.html) にある『Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool Administration Guide』の「Working with Alerts」の章（「Alerts」の項）を参照してください。

## Unity Connection 10.x のクラスタ設定のカスタマイズ

### 10.x のクラスタ設定をカスタマイズするには

- ステップ 1**    パブリッシャ サーバで Cisco Unity Connection の管理にログインします。
- ステップ 2**    Unity Connection の管理で、[システム設定 (System Settings)] > [詳細設定 (Advanced)] を展開し、[クラスタ設定 (Cluster Configuration)] を選択します。
- ステップ 3**    [クラスタ設定 (Cluster Configuration)] ページで、該当する設定を変更します。

<b>レプリケーションが未処理のまま保留になっている場合は、セカンダリ ステータスのサーバをデアクティベートする (Deactivate server with Secondary status when replication is backlogged)</b>	<p>このチェックボックスをオンにすると、レプリケーションバックログ条件によって、[セカンダリ (Secondary)] ステータスのサーバが [非アクティブ (Deactivated)] に変更されます。</p> <p>このチェックボックスをオフにすると、レプリケーションバックログ条件によって、[セカンダリ (Secondary)] ステータスのサーバのステータスは変更されません。</p> <p>デフォルトでは、オフになっています。</p>
<b>パブリッシャ サーバで障害が発生した場合は、自動的にサーバのステータスを変更する (Automatically change server status when the publisher server fails)</b>	<p>このチェックボックスをオンにすると、パブリッシャ サーバの障害によって、[セカンダリ (Secondary)] ステータスのサーバが自動的に [プライマリ (Primary)] に変更されます。</p> <p>このチェックボックスをオフにすると、パブリッシャ サーバで障害が発生しても、[セカンダリ (Secondary)] ステータスのサーバのステータスは変更されません。サーバのステータスを手動で変更する必要があります。</p> <p>デフォルトではオンになっています。</p>

- ステップ 4**    [保存 (Save)] を選択します。

